

# 平成23年度の主な事業

※1万円以下は四捨五入



幹線道路の整備(梶原幹線等)  
2億4,009万円



兵庫教育大学との連携強化  
(輝く加東 まちづくりコンソーシアム)  
139万円



酒米「山田錦」のブランド向上  
への取組 236万円



各種イベントの開催  
(夏まつり・秋のフェスティバル)  
2,100万円



南山地区 星の里公園の整備  
2,450万円



事業仕分けの実施 154万円

- 庁舎統合整備 9,242万円
- アフタースクール施設の整備 2,661万円
- 個人住宅用太陽光発電システム設置への助成 968万円
- 不妊治療費の助成 123万円
- 鳥獣被害防止への対策 1,073万円
- ため池の整備 2,704万円
- 通学路歩行帯の整備 2,827万円
- 消防施設の整備(消防団車両・消火栓等) 4,585万円
- 学校施設の整備(空調の設置等) 2億2,518万円 など

## 歳入歳出決算会計別一覧

※1万円以下は四捨五入

会計	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	181億8,794万円	174億 691万円
特別会計		
国民健康保険特別会計	36億7,770万円	35億4,942万円
後期高齢者医療特別会計	3億3,498万円	3億2,863万円
介護保険事業特別会計	28億3,583万円	27億8,670万円
介護保険サービス事業特別会計	4億4,357万円	4億4,338万円
小計	72億9,208万円	71億 813万円
企業会計		
病院事業会計	23億5,146万円	24億4,519万円
水道事業会計	12億5,330万円	12億2,970万円
下水道事業会計	13億6,313万円	16億1,455万円
小計	49億6,789万円	52億8,944万円
合計	304億4,791万円	298億 448万円

※企業会計は、収益的収入および支出額(消費税込み)を計上しています。

### 【一般会計】

一般会計は、歳入歳出差引額7億8,103万2,710円のうち6,919万6,000円が繰越事業に伴う一般財源等所要額、また4億円を財政調整基金に繰り入れることとし、純繰越額は、3億1,183万6,710円となりました。

### 【企業会計】

病院事業会計および下水道事業会計ともに差引額が赤字となっていますが、両会計の資金収支は黒字となっています。  
※老人保健会計は、平成22年度末で廃止しました。

# 決算報告

# 市の家計簿をお知らせします

平成23年度も、行財政改革の基本目標に基づき、積極的な歳入の確保と、効率的な歳出予算の執行や節減を行い、引き続き健全な財政運営に努めました。

それらの取組により、平成23年度決算では、一般会計の財政状況を示す各種財政指標も良好な状況を示し、実質公債費比率は16.7%から14.5%に、将来負担比率は21.0%から-3.9%に改善しました。

また、市全体の基金総額は95億6,823万円で前年度比13億1,214万円の増額、市債現在高は383億3,024万円で前年度比16億6,746万円の減額となりました。

## 一般会計歳入内訳

※1万円以下は四捨五入

区分	平成23年度	平成22年度	増減
市税	69億7,576万円	70億3,350万円	△5,774万円
地方交付税	36億4,215万円	33億5,130万円	2億9,085万円
国庫支出金	16億2,659万円	19億 967万円	△2億8,308万円
県支出金	9億3,723万円	9億3,881万円	△158万円
使用料	6億8,435万円	6億6,427万円	2,008万円
譲与税・交付金	12億 23万円	12億6,156万円	△6,133万円
市債	18億3,750万円	19億1,560万円	△7,810万円
その他	12億8,413万円	15億3,278万円	△2億4,865万円
計	181億8,794万円	186億 749万円	△4億1,955万円

### 【歳入の概要】

主要財源である市税では、前年度に比べ、個人市民税がわずかに減収、法人市民税がわずかに増収となりましたが、税率の見直しにより都市計画税が減収となったことから、市税全体では、5,774万円(0.8%)の減額となりました。

市債は、普通交付税の代替財源として発行される臨時財政対策債の減額により、前年度より7,810万円減りました。

国庫支出金は、経済対策事業の収束に伴い、事業財源である交付金が減少したため、前年度に比べ、大幅な減額となりました。

## 一般会計歳出内訳

※1万円以下は四捨五入

	平成23年度	平成22年度	増減
議会費	2億 629万円	1億5,997万円	4,632万円
総務費	28億4,227万円	28億1,270万円	2,957万円
民生費	50億 768万円	50億 656万円	112万円
衛生費	16億9,586万円	17億4,190万円	△4,604万円
労働費	9,851万円	8,277万円	1,574万円
農林水産業費	8億4,655万円	8億1,112万円	3,543万円
商工費	2億5,567万円	2億8,463万円	△2,896万円
土木費	17億1,091万円	19億9,475万円	△2億8,384万円
消防費	7億7,186万円	7億 94万円	7,092万円
教育費	15億8,809万円	18億9,220万円	△3億 411万円
災害復旧費	5,017万円	574万円	4,443万円
公債費	23億3,305万円	22億9,030万円	4,275万円
計	174億 691万円	177億8,358万円	△3億7,667万円

### 【歳出の概要】

経済対策事業の一環として、道路事業などに積極的に取り組んだ前年度に比較して、土木費が2億8,384万円と大幅に減額となりました。

同じく、教育費も、経済対策事業として教育施設の整備など多くの事業を実施した前年度と比較して、3億411万円の大きな減額となりました。

また、平成23年度には集中豪雨により、中学校や農地、農業施設などにも被害が発生したことから、災害復旧費が増額となりました。

【議会費】議会活動の費用

【総務費】一般的な管理事務、徴税、選挙、財務事務、人件費などの費用

【民生費】生活保護や児童、障害者、高齢者などの福祉の費用

【衛生費】ごみ処理や健診など保健衛生のための費用

【労働費】労働対策などの費用

【農林水産業費】農業、林業などの振興のための費用

【商工費】商業や工業の振興、観光事業などの費用

【土木費】道路、公園、市営住宅などの整備や管理の費用

【消防費】消防、救急、災害対策などの費用

【教育費】学校、幼稚園の運営や学校施設の整備などの費用

【災害復旧費】災害によって生じた被害の復旧を行うための費用

【公債費】公共施設を整備するために借り入れた市債の返済費用